

広報 のぼりべつ



5月号

No. 127

川をきれいにしましょう

冬の間、雪などといっしょに、捨てられたゴミや炭ガラで、すっかりよれた川をきれいにと、5月10日、町青年団員、約50名がまちのなかを流れる来馬川（常盤橋と富士橋間の500㍍）の川ざらいをしました。

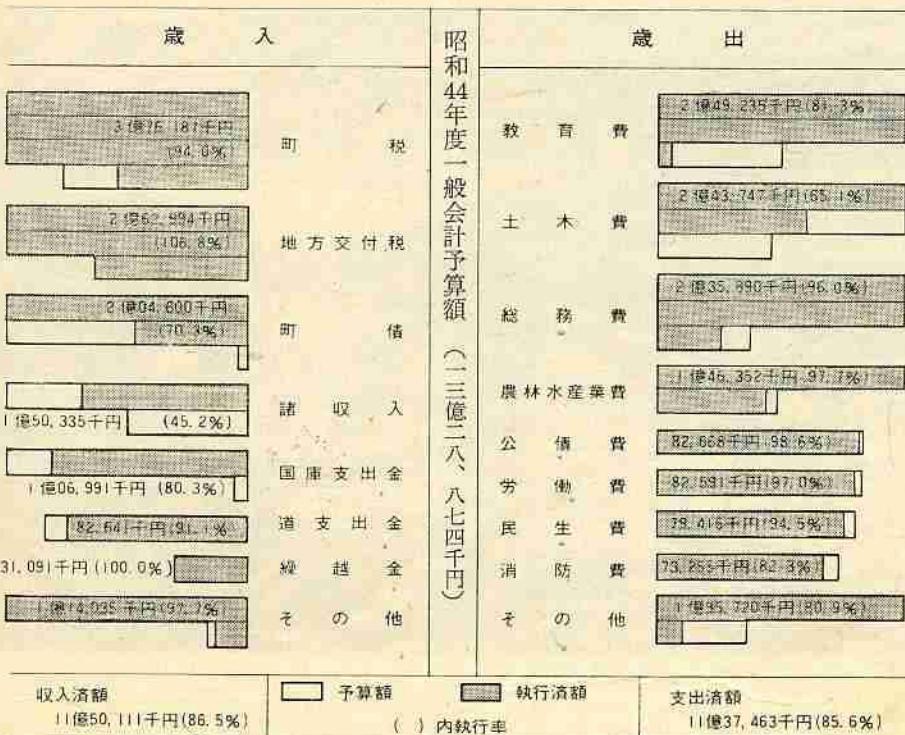
この日は春とはいえ、まだ、はだ寒い日でしたが、集まった青年たちは、わたしたちの住むまちをわたしたちの手できれいにしようと、特ながをはいてゴミを一掃し、きれいな川にしました。

なお、青年たちは住みよいまちをつくるため、川にゴミを捨てないよう住民に呼びかけていました。

町の財政事情

町では、毎年2回町の財政事情をお知らせしていますが
今回は、44年度の予算がどのように執行されているかを、
3月31日現在で図表によりお知らせします。

目的別にみた一般会計予算執行状況



※説明※

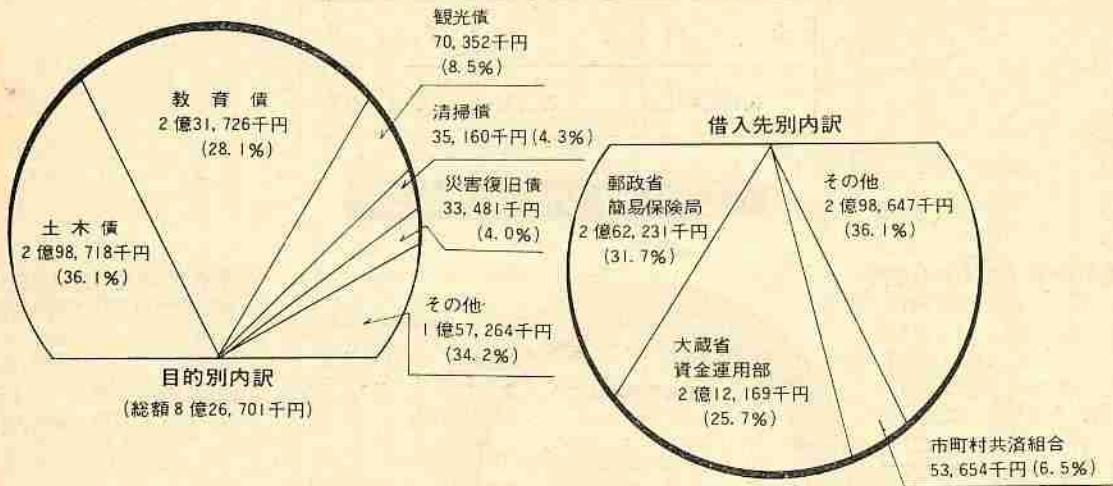
昭和44年度の予算は、登別市実現を目前にひかえ、急伸する町勢に対処するため、財政の健全化に努めながら施政の目標である「都市的環境の整備促進」、「産業基盤の確立」、「教育行政の推進」、「行政経営の近代化」の達成のため執行され、諸事業の完成をみております。その主なものは次のとおりです。

○都市的環境整備……町道舗装工事(2523m, 3569万円), 防災排水路整備事業(26カ所, 4215万円), 公園新設工事(2カ所, 551万円), 富浜児童館建設事業(500万円), 公営住宅建設工事(48戸, 4377万円)

○産業基盤の確立……農免道路工事(1600m, 5080万円), 富岸地区かんがい排水事業(888m, 4375万円), 登別工業用地取得(44644m², 2585万円)

○教育行政……登別小学校増築工事(3918万円), 幌別東小学校建設工事(4177万円)

町で借りているお金

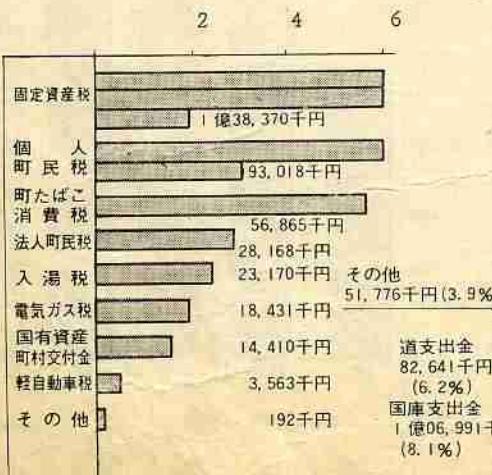


※説明※

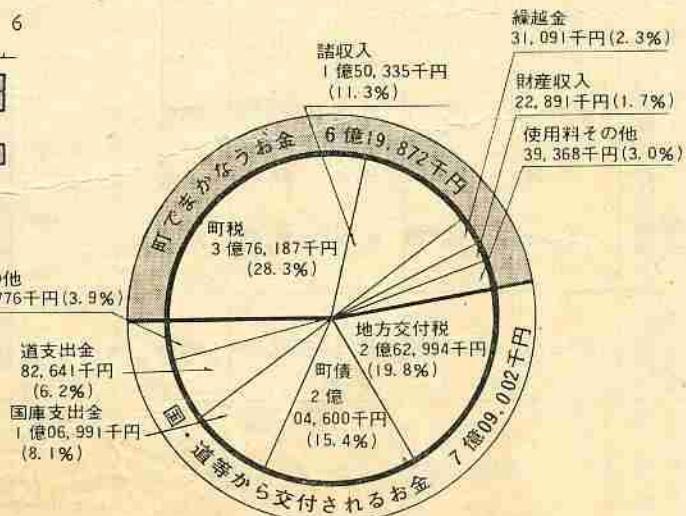
町が行なう事業のうちで、その年の収入では事業費をまかなえないような、規模の大きな事業には、国などからお金を借りて、事業の遂行にあて、翌年以降の収入で借入れたお金の返済をしていく方法をとっています。上表はこの借入金の借入先と、借入現在高を示しています。これまでに国などからの借入によって施行した事業の主なものは、次のとおりです。

- 教育関係……幌別中学校増築工事（昭35年）、幌別中学校屋体新築工事（昭38年）、札内小中学校改築工事（昭39年）、鶯別中学校改築工事（昭42年）、鶯別小学校・鶯別中学校増改築工事（昭43年）、幌別東小学校建設工事（昭44年）
- 土木関係……登別駅前広場造成事業（昭37年）、紅葉大橋新設事業（昭42～43年）、防災排水路整備事業（昭41～44年）
- 災害復旧関係……幌別小学校火災復旧事業（昭28～30年）
- その他……し尿処理施設新設事業（昭39～40年）、母と子の家建設事業（昭41年）、富浦生活館新設事業（昭43年）、登別温泉消防出張所新設事業（昭43年）、富浜児童館建設事業（昭44年）

町税の内訳



一般会計予算の財源内訳



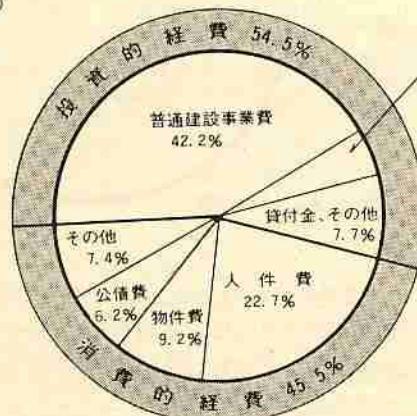
町有財産の内訳

土 地	建 物	金 員
2,998,351m ²	73,176m ²	1億46,629千円

性質別にみた一般会計歳出予算

◎消費的経費 6億04,634(千円)

人 件 費	3億02,241
報 酬	10,724
給 料	1億44,853
諸 手 当	1億23,860
共済、その他	22,804
物 件 費	1億21,671
需 用 費	39,187
備 品 費	21,017
そ の 他	61,467
公 共 費	82,668
そ の 他	98,054



◎投資的経費 7億24,240(千円)

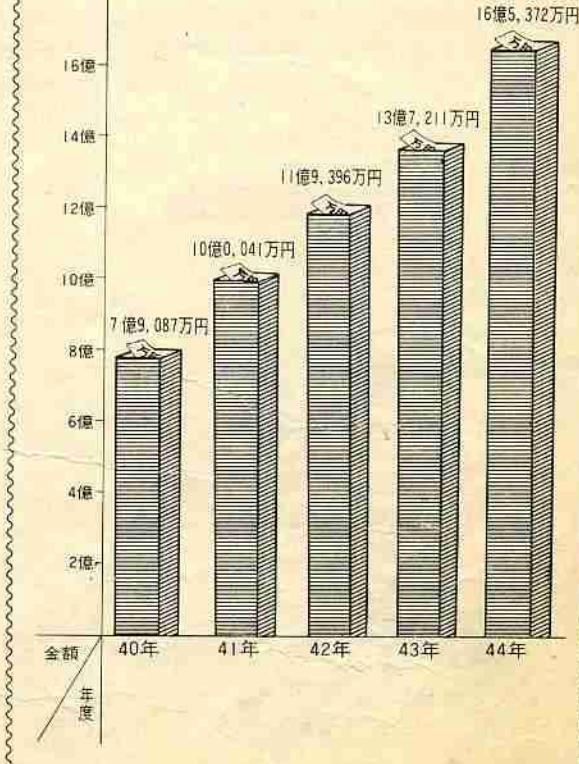
普通建設事業費	5億61,226
補 助 事 業	2億67,264
単 独 事 業	2億93,962
失業対策事業費	61,202
貸付金・その他	1億01,812

特別会計予算執行状況

(単位千円)

区分 会計別	予算額	歳 入		歳 出	
		収入済額	率 %	支出済額	率 %
国民健康保険 特別会計	99,724	91,043	91.3	79,389	79.6
觀光事業 特別会計	1億21,725	62,271	51.2	1億08,348	89.0
清掃事業 特別会計	45,515	21,056	46.3	43,863	96.4
学校給食事業 特別会計	57,878	46,588	80.5	55,434	95.8
合 計	3億24,842	2億20,958	68.0	2億87,034	88.4

予算総額の推移



昭和六十年のビジョン

(13)

弱者自身のためにも、また社会のためにも、もっと積極的に治療訓練、教育の効果をあげることができる施設が望まれる。

登別町総合開発計画から

先月号は、文化施設の将来計画についてお知らせしましたが、今月号は、厚生施設と保安防災計画がどうなっているかをお知らせします。

◆厚生施設

国民経済の高度成長は、生活水準の向上をもたらす一方、いろいろなひずみも社会問題となつてあらわれつゝある。すなわち所得格差の拡大からくる生活保護世帯の増大、平均寿命の伸長による高齢人口の増加、青少年の非行化、交通事故の増大など、早急に対策が要望される問題が増加している。

本町において将来人口の増加、産業の発展が期待される反面、こうした社会問題もしたいに顕在化していくものと予想される。

各社会福祉施設の設置にしても、地方公共団体のみで解決するには広汎すぎ、行政的な見地に立つて、その質、規模から運営まで考慮していくべきである。

○生活保護施設
低所得者に対する対応としては、その更正授産指導をおこなうとともに、教護施設、授産施設を設置する。

○老人福祉施設
老人人口の増加に対しても、老

後の生活の安定化をはかるため、老齢福祉年金制度を拡充するほか健康診断の徹底、老人相談指導を積極的におこなう。また、老人福祉センター、養護老人ホームなどの設置をはかるべきである。

○児童福祉施設

児童の健全な成長をはかるために一方には、健全な家庭をつくることが重要であり、さらに社会的な育成の場としての保育所、児童館、児童公園などの整備拡充も必要である。

○母子福祉施設

離婚、交通事故などの死別による、母子家庭が増える傾向によりこうした母子家庭に対しては、相談所の設置、住宅面での対策、さらには生業対策をすすめる。

○身体障害者福祉施設

交通、労働災害などによる身体障害者は将来ともふえつあり、医療施設の充実をはかるとともに相談指導を強化して、自立更生を目指す、各障害者に対してリハビリテーション施設を広域的な連携のもとに、登別温泉地区に設置する。

○精神薄弱者援護施設

これまでの収容保護的性格の強い施設から、今後はさらに精神

火災の発生は、市民生活の質的向上に伴ない、一般にその素因が増大するとみられる。

◆消防

全国における、昭和二十九年から三十八年の十年間の火災発生状況を国民所得の伸びと対比してみると、国民所得水準の約二倍の場合は、国民所得水準の約八十倍の向上に対し、その発生は約八十倍の増の傾向があらわれている。

また本町の場合、目標年次（昭和六十年）まで約三万人の人口増が見込まれ、これに火災発生的一般的傾向を準用すると、目標年次（昭和六十年）においては、今日に比して二七三倍件数にして年平均四〇七五〇件の発生が予想され、これに対する対策を講じなければならない。

将来における本町の消防力を、将来人口七万三千人をもとに、想定しこれに対する施設規模は下の表のとおりとなる。

消防施設規模算定表

署所名	ポンプ車		面積		人員		面積		合計面積	
	署所	分團	署所	分團	署所	分團	署所	分團	署所	分團
本部	台	台	m ²	m ²	人23	人9	m ² 230	m ² 90	m ² 230	m ² 90
署直轄	6	3	180	90	89	52	890	520	1,070	610
登別温泉	3	2	90	60	34	40	340	400	430	460
鷲別	5	3	150	90	64	52	640	520	790	610
登別	1	2	30	60	20	40	200	400	230	460
合計	15	10	450	300	230	193	2,300	1,930	2,750	2,230

職員の出勤率を考えると、基準人員を充足すること、さらに三交替制も考慮すべきである。水利施設については、消火栓、貯水槽のうち、適正規模以下のものを引き上げるとともに、将来の人口集中地区、家屋の密集地区、

老朽地区、大規模建築物周辺の状況に応じて、各種水利施設を設置すべきである。その他、建築物の査察強化、防火相談、消火器の家庭保育に対する助成措置、協力団体の育成および防火思想の啓蒙普及についても、計画的に行なわれるべきである。

外出するときの注意

行楽シーズンをむかえて

行楽シーズンをむかえ、野に山に家族そろって出かけることが多くなりました。が、楽しい外出も、ちょっとしたゆだんから、思わぬ災難に合うことがあります。おでかけのときはつぎのこと気につけましょう。

あきすの予防

- ・カギは外から見えないところに重にかけましょう。
- ・隣近所に頼んでから外出しましょう。

スリ・置き引き

ひったくりの予防

- ・外出するときは余分なお金や貴重品は持たないようになります。
- ・カバンやハンドバッグに、お金

花見シーズンは酔っぱらい運転、かみなり族の横行などによる事故が多くなります。

- ・人も車もゆずりあいの気持を持つて、交通法規をよく守り、事故を起きないようにしたいものです。

- 車を運転されるかたへ

花見シーズンの

安交全通

断

歩道をゆく

り歩いていたり



食中毒に気をつけよう

食品は清潔に、調理は新鮮なうちに、保存は低温で

ちですが、食品による事故も例年多いものです。

○細菌の繁殖しやすい料理をさけること

卵焼、かまぼこ、きんとん、サラダなどを献立内容から除くのも一つの方法です。

○家庭でつくる場合

家庭でつくったものが一番よいものですが、その際はつぎのことによません。

○手指の清潔を保ち特に傷口のあるときは料理はさけること。

○料理ができるだけ濃い味付けにし、火通しをじゅうぶんにおこなうこと。

○調理してすぐ熱い食品を折り詰めにすることは避け、よく冷やしてから詰めあわせること。

○衛生的で注文量に見合った店を選ぶこと

能力以上のものを引き受ける店があるので、注意しなければなりません。

で合図して渡りましょう。

横断歩道のない場所では、かならず、右、左の安全を確かめてからまっすぐ渡りましょう。

道路で急にとび出したり、斜め横断をすることは、たいへん危険です。歩行者優先といっても、交叉点や横

みんなの愛の献血を

○5月28日
登民会館前
13時～15時



口メモ

赤痢の予防

- 食事の前と外出後は手を洗い口をうがいましょう。
- 便のあと石けんを使い流れ水で充分に手を洗いましょう。
- 食品は清潔な店から買いまぬしないようにしましょう。
- ハニによる媒介を防ぐため、便つぼ内に、ハニ殺しなどの薬を投入しません。

目標額は六十五万円

子と親の明るい対話を 少年の非行防止



赤十字募金にご協力を



ことしも五月一日より三

十一日まで、全国いつせいに赤十字募金運動がはじめました。

毎年、みなさんのご協力をいたしておこなっています。この運動は災害救助、災害義捐金、辺境の無料巡回診療、血液センター事業などいろいろな福祉事業をおこなうために、みんなで助け合い、明るく楽しい町にしていこうという運動です。

ことしの登別町の募金目標額は六十五万円で、各委員さんを通じて募金運動にご協力を願うようになりました。この募金は町の社会福祉活動のため大きなはたらきをしていま

す。
寄附金

一万円以上五万円未満の金品を寄附したかたに、社長より感謝状を送ります。百万円以上の金額を寄附したかたに、紺綴褒章の受取手手続きをします。みんなのご加入をお待ちしています。

春の叙勲に輝く

喜びの穴戸さん

勲六等
瑞宝章



晴れの勲六等瑞宝章を受章した
穴戸さん

戦没者の遺族に

勲記勲章

四十五年度第一回目の戦

没者叙勲の伝達式が、去る四月二十八日戦没者に黙禱されたあと、遺族に対し



ぐる
町ぐる
家庭・学校・監視によ
すこやかに育てるようにしよう。

去る五月十二日、気象庁講堂において、登別の宍戸弥三郎さん（五十六歳）が春の叙勲者に選ばれ、勲六等瑞宝章を受章されました。宍戸さんは、機関車にあこがれ助け合いの気持をもつて、赤十字募金運動にご協力をください。

みんなそろって赤十字社員に、赤十字社は人頼の幸福と平和の理念のもとに、伝統と輝く歴史にたって、たゆまぬ前進をしておられます。

社員とは社費として年間百円以上を納めるかたで、各町内会長さんを通じて納めていただきます。社員章の交付

二七歳で指導員になり、若い乗務員の指導をつづけてこれら、今

年の合計額が三千円以上になつたとき、特別社員として草銀の社員

町の人口

4月末現在

総人口	45,775	(209増)
男	23,212	(138増)
女	22,563	(71増)
世帯数	12,512	(166増)

() 内は先月との増減

町民交通傷害保険に 加入しましょう

1ヶ月40円で交通事故を補償します。

手続きは、役場交通安全係が各支所で。

今月の納税

◎固定資産税（第1期）

5月31日までです。忘れず納期内に納めましょう。



両親の暖かい思いやりと家庭での正しいしつけが必要

新入学児童の正しい家庭教育を

新しく入学された子どもさんは胸をふくらませて待っていた、入学校式も終わり、元気に通学していることでしょう。

新入学児童をおもての家庭ではわが子の姿を見るにつけて、その将来を考えるにつけて、ます学校での教科の成績が優秀であつてほしいと願うものです。しかし、入学当時は、教科の学習よりも、むしろ学校で多くの友だちと生活し、定められた時間の中でおくる。集団生活になれるこの方がたいせつです。

家庭での個人を中心とした生活から、学校での集団生活へと行動の範囲が広くなつたのですから、友だちと仲よく行動し、自分の思つたことをはきはきと発表でき、まちがいに気づいたときは、すぐに直せる態度を育てることがたいせつです。このことは、子どもの望ましい学習態度を育成することになるのです。

これからのがい学校生活をおくるために、なによりも健康が

新しく入学された子どもさんは胸をふくらませて待っていた、入学校式も終わり、元気に通学していることでしょう。

新入学児童をおもての家庭ではわが子の姿を見るにつけて、その将来を考えるにつけて、ます学校での教科の成績が優秀であつてほしいと願うものです。しかし、入学当時は、教科の学習よりも、むしろ学校で多くの友だちと生活し、定められた時間の中でおくる。集団生活になれるこの方がたいせつです。

家庭での個人を中心とした生活から、学校での集団生活へと行動の範囲が広くなつたのですから、友だちと仲よく行動し、自分の思つたことをはきはきと発表でき、まちがいに気づいたときは、すぐに直せる態度を育てることがたいせつです。このことは、子どもの望ましい学習態度を育成することになるのです。

これからのがい学校生活をおくるために、なによりも健康が

お知らせ

28

◇戸籍届には「職業」「産業」を書きましょう。

45年4月1日から翌年の、3月31日までの間、出生、死産、婚姻、離婚の各届書には職業を、死亡届には職業と産業を書くようになりましたので次のことに注意してください。

○職業は仕事の内容で書いてください。たとえば、電気配線工・会計事務員などくわしく書いて、会社員、工員、公務員、などと書かないでください。

○産業は、本人が仕事をしていた事務所、工場、店などの事業の内容で書いてください。たとえば、農業、家具製造業、食料品小売業などと書いてください。

○休職や休業の中のかたも職業や産業を書いてください。
わからないときは、役場住民課窓口係で聞いてください。

◇ お米の小売業者が登録されました

45年度町内のお米小売業者が登録されました。

小売店名は次のとおりです。

・幌別地区（川田米穀店、加藤米穀店本店）・来馬地区（加藤米穀店支店、長内米穀店、株式会社ホームスター）・千歳地区（高橋米穀店）・富浦地区（堀合米穀店）・登別地区（勝間米穀店）・温泉地区（株式会社温泉販賣商會）・鉱山地区（北海道鑿黄株式会社幌別販賣所）・富岸地区（株式会社ホームスターはまなす分店）・鶴別地区（株式会社ホームスター鶴別分店、藤田米穀店本店、中山米穀店本店）・上鶴別地区（藤田米穀店支店、中山米穀店支店）

◇ 自 街 官 募 集

◎応募資格 満18歳から25歳未満の男子

◎受付場所 役場住民課（⑥2111）

室蘭募集事務所（室蘭⑧731）

幌別駐屯地（⑥2011）で受付しております。

◇ 予 防 接 種

ツベルクリン反応、生ワクチンの予防接種を次の日程でおこないます。

該当者

◇ツベルクリン反応一生後3カ月以上30歳未満のかた

◇生ワクチン一生後3カ月から、8カ月にいたるかたこれを終了し6週間以上経過したかた。

料金

◇ツベルクリン反応一無料

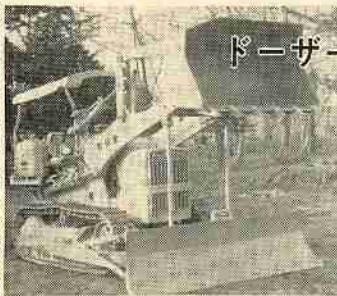
◇生ワクチン一 60円

接種日程

場所	ひまわり	鶴別	公富浜児	中央公	幌別	生	姫尾医	登民会	温泉支
時間	1.00 ～1.30	2.00 ～3.00	1.00 ～1.30	1.00 ～2.30	1.00 ～2.30	2.30 ～3.00	2.30 ～3.00	2.30 ～3.00	2.30 ～3.00
種別	ソ	反	6月22日	6月22日	6月15日	6月23日	6月10日	6月24日	6月17日
ソ	判	定	6月24日	6月24日	6月17日	6月25日	6月12日	6月26日	6月19日
BCG	生ワクチ	ソ	6月1日	6月1日	6月2日	6月15日	6月4日	6月5日	6月8日

第一ですから、日々の生活の中で、からだの状態をよく注意するとともに、学校までの通学路などで、交通規則をしゆうぶん理解させ、危険から身を守る習慣をつけるよう心がける必要があります。

このような生活習慣を身につけるためには、楽しい家庭のふんいきの中で、小さなながら家族の一員としての役割をもたせたり、話し合いをおこなうなど、家庭のルールにしたがつた、家庭教育の場を作りあげていくが望まれます。



ドーザーショベルを購入

一四月三十日、ドーザ
（小松製作所）を購入
しました。

このドーザーショベルは災害諸工事、道路新設改良工事、冬は除

くするものとの期待されています。

美 榮

ボーリングカウト登別第一団に、寝ぶくろ二十個が贈られました。これは、つきの世代を背負う青少年が太陽のもとで、規則正しいキャンプ生活をとおし、健康な体を育てていたところと贈られたものでした。

（愛情銀行）

匿名（幌別）	一〇〇〇円
匿名（幌別）	五〇〇円
コーヒーバーレイ	五五四円
長内 弘（幌別）	布団外十二点
千葉助雄（幌別）	夜具一組
きよめ教会（室蘭市）	日用品三十
五点	沼田常博（川上）
沼田常博（川上）	衣類四十五点

ライオンズクラブが
寝ぶくろ贈る
去る四月二十八日、ライオンズ
クラブ（会長、千葉寿良氏）から



寝ぶくろを贈るライオンズクラブ会長